

発行75年！「文化人切手」

その収集の魅力 [宮崎 幸二] 2

カラー連載

- わたしの大好きな切手④
- ふるさと切手新编版 落谷虹児「花嫁」和田直人さん(神奈川県) 1
- カラーで見る郵趣百科事典⑩ [魚木 五夫]
- 航空切手の名品①「世界最初の航空切手」「第2回目の航空切手」 8
- 私達と植物のかかわり～植物切手歳時記～⑨ [石田 徹]
- 「人々を駆り立てる植物」 10
- 押さえておきたい「日本切手の壺」⑨ [山口 充]
- 第1次昭和10円切手の郵便使用 16

インタビュー

切手デザイナー・玉木 明さん
新普通切手デザイン裏話 12

注目の新刊

第2版

「ビジュアル日本切手カタログvol.1 記念切手編1894-2000」 14

連載

- 著名人の手紙 ⑮ [新垣 千尋]
- 画家 竹久夢二 31
- 郵趣家の書斎 ～さまざまな切手収集の楽しみを訪ねて⑦ [佐伯 幸一]
- 吉越克彦さん～年賀切手の思い出とともに～ 32
- 切手女子流“切手の楽しみ方”⑦ [ばば ちえ]
- 京都・丸太町通～南禅寺の風景印めぐり 34
- JPS研究会発信！ここに注目！収集のポイント⑩
- ポーランド郵趣の楽しみ<前編> [山本 勉/ポーランド郵趣研究会] 36
- 軍事郵便収集の魅力⑧ [玉木 淳一]
- 日独戦争<下> 1914-15 38
- 切手収集今昔物語～切手とともに歩んだ70年～⑧ [小西 邦彦]
- 日本初の外国印刷切手 39
- 想いを伝える風景印②
- 労りの気持ちを伝える 40

丸ごと！世界新切手ニュース(69カ国858種を掲載)

- 編集部おススメ！話題の新切手から ⑮ 49
- ワールドスタンプナウ ⑳ [楢山 哲太郎]
- 今を伝える新しい現代テーマ 50
- 『ビジュアル版』(図版ページ) 52
- 『テキスト版』(解説ページ) 65

情報・コミュニケーション

- 9月のイベント・スケジュール 18
- 日本新切手ニュース：「第78回国民スポーツ大会(佐賀県)」ほか 20
- 郵趣の目・国内情報：局名入りポスト型はがき、ご当地フォルムカード販売終了ほか 25
- 郵趣の目・海外情報：米・第3代大統領の手紙がオークションに登場ほか 27
- 切手の博物館ニュース：第21回切手はり絵コンテスト作品展/「馬」展ほか 29
- BOOKS：「現行記念シリーズ切手」を集める、「びっくり切手大集合！変わり種切手大図鑑」 41
- 読者のページ おたより喫茶室 42

協会事業のページ

- JAPEX2024出品募集・寄附金募集 75
- 全国郵趣大会2024 in 富山 案内/開催録① 76
- 「全国ミニ切手展」中間報告 77
- 研究会一覧/研究会・支部定例会 78
- 開催録②/次号予告 ほか 79
- 公益財団法人日本郵趣協会のご案内 80

巻頭言

全国郵趣大会

今年の全国郵趣大会は、9月末に富山で開催されます(開催案内は7月号75頁)。全国から郵趣仲間が集まり、郵趣を語り合い、学び合い、そして親交を深める会です。

全国郵趣大会は、講演会と、それに続く懇親会がメインのイベントです。これに加えて、開催年ごとに様々な要素が追加され、特徴ある大会が開催されてきました。今年の全国郵趣大会でも様々な要素が盛り込まれています。具体的には、中部STAMP-SHOWが同時開催され、切手展を楽しむことができます。また、切手商にも参加いただき、ブースでの買い物も楽しめます。それ以外にも様々な趣向が工夫され、STAMP-SHOWやJAPEXのような全国切手展の要素が取り込まれたイベントになります。

日本郵趣協会が開催するイベントは東京での開催が目立ちますが、地方でのイベントも重要だと考えています。そして、地方イベントは日本郵趣協会の地方本部のみなさんの努力により実現しています。地方本部長のみなさんとは、日頃から、地方イベントの効率的、かつ効果的な開催について議論をしています。そのひとつの結論が、今年の全国郵趣大会になります。地方でのSTAMP-SHOWを同時開催し、切手商の皆さんにもブースを出していただき、全国切手展の要素を盛り込んだ郵趣イベントを地方で行うというものです。

今年の全国郵趣大会は郵趣を存分に楽しめるイベントになります。みなさんと富山でお会いすることを楽しみにしています。

JPS理事長 山田 廉一



表紙の切手より

フランスの郵便配達夫フェルディナン・シュバルが、南東部の村オートリーブに建設した他に類を見ない建造物「シュバルの理想宮」(56・67頁)。道端で石を集め、夜はオイルランプの灯りで作業し、33年をかけて宮殿は1912年に完成しました。ピカソをはじめ前衛芸術家たちは敬意を表し、重要建造物に指定されたのは1969年のことでした。

◆「郵趣風土記」マテリアルでたどる地域郵便史」 拝見！10枚の愛蔵コレクションは次号以降に掲載いたします。